

フビオーカス

「常に新しい商品を開発し、新しい市場を創造する」ベンチャー企業精神で成長する小松電機産業㈱(本社「島根県松江市、0852-32-3636、小松昭夫社長)は、今では高速自動シートシャッターの国内シェアの約50%を握るトップメーカーとして君臨している。また、「水の管理」を開発コンセプトに完成させた、「やくも水神」はIT技術を駆使した上下水道計測・制御・監視システムとして施設管理のコスト削減と管理効率のアップを実現している。その後、バージョンアップした新機種をも開発し注目を集めた。

一九八五年開発の高速シートシャッター「門番」は、もともと山陰の寒い冬をしのぐための工場の防寒・防風用に開発されたのが始まり。その後、機能を高度化するた

め改良を重ね、ステールシャッターとは全く違った用途の汎用性を持たせ、新しい市場の創造につなげた。「門番」はシートにはフッ素樹脂をコ

高速・自動シートシャッター トップメーカー

の負担を少なくした専用機を使い、高頻度で開閉するシートシャッターに信頼性と耐久性に磨きをかけている。これによりステールシャッターの約二〇倍、一時間当たり一

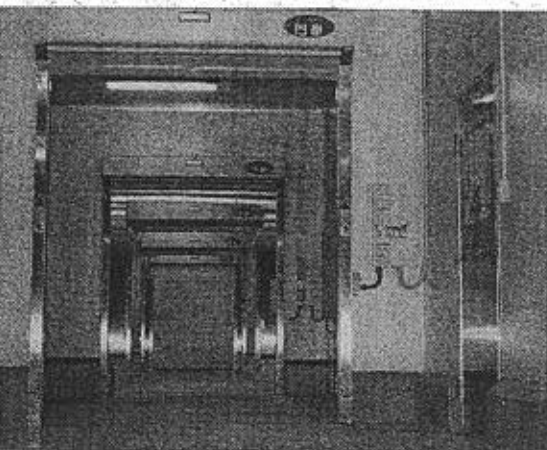


小松 昭夫社長

〇〇回もの高速自動開閉に耐えるスピードと耐久性を実現している。開閉スピードは秒速で上昇が一・四m、下降が〇・七m(機種KU11)の高速自動開閉で開口部の開放時間を短縮したり、セン

HACCP工場に対応 常に新しい商品を開発

サーによる自動制御で人は半開、車は全開と開口高設定機能を持たせるなど、室内の環境変化を極力抑え省エネ設計となっている。また、屋内への空気の流れを防ぐとともに防虫・防塵効果を高め



HACCP工場で威力を発揮する高速自動シートシャッター「エクセレント門番」

るのに威力を発揮する二台の門番を併設して前室をつくり、交互に運転するインターロック機能による清潔度の向上と省エネ効果が期待できる。門番のコントロールは手で安全、簡単に操作設定できる。

一九九年には防虫効果に威力を発揮する高速・自動シートシャッター「オプトロンシャッター」を防ぐ。その効果は、従来のオレンジシートの約二倍の防虫効果が期待できるといふ。その優れた防虫効果は高レベルな衛生管理の防虫用として、食品工場での総合品質管理など、HACCPで大きな威力を発揮している。「食品工場向けに需要が増加している。現在、シートシャッターの引き合いのうちオプトロンは全体の二〇%程度だが、将来的には半々にまで持っていきたい」(小松昭夫社長)

この春には、IT技術を活用した新技術開発の一環として、シートシャッター「エクセレント門番」の制御盤に開閉情報や室内外の温度情報を記憶・送信する機能を追加した。これらの情報は同社のサーバーに蓄積され、ユーザーは外部からネット上で稼働状況を確認できる。また、「モード」でも接続可能で、時間と場所を問わず状況把握ができ、異常が発生すると携帯電話に警報が届くようになっている。

小松電機産業㈱

小松 昭夫社長